

# HCブロック評定マーク請求カード

※現場単位でまとめて1枚のご請求カードでお送り下さい。 ※楷書体でご記入下さい。

■ 施工内容	
現場名	
所在地	
施主名	
建築施工業者名	
設備施工業者名	
ご購入店	

■ ご請求枚数 消防(共住区画)評定マーク	
<input type="radio"/> 評定マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚です。 <input type="radio"/> 共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)ロ項に規定されている「寄宿舎、下宿又は、共同住宅」に適用されています。	KK22-014号(壁)  枚

■ 施工のご確認	
本施工手順書に基づき施工完了された事をご確認の上ご署名下さい。	

■ 送付先	
貴社名	
所属部署	ご担当者様
ご住所 <small>※1</small>	〒 -
電話番号	( ) -

※1. 施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入下さい。

 <b>日動電工株式会社</b>	<b>行</b>
---	----------

※上記枠内に下記の最寄りの営業所名をご記入の上、FAXにてお送り下さい。

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 電材営業部(大阪) FAX:06-6351-5757  | <input type="checkbox"/> 札幌営業所(札幌) FAX:011-831-8114  |
| <input type="checkbox"/> 関東営業部(東京) FAX:03-5764-3171  | <input type="checkbox"/> 仙台営業所(仙台) FAX:022-204-7709  |
| <input type="checkbox"/> 中部営業部(名古屋) FAX:052-768-1722 | <input type="checkbox"/> 北関東営業所(埼玉) FAX:048-773-5256 |
| <input type="checkbox"/> 九州営業部(福岡) FAX:092-622-1300  | <input type="checkbox"/> 広島営業所(広島) FAX:082-261-8854  |



給水・給湯、冷温水被覆樹脂管の  
防火区画貫通部耐火措置工法

## HCブロック被覆樹脂管タイプ 取扱説明書

国土交通大臣認定番号 PS060WL-0354(壁)  
PS060WL-0457(壁)  
消防共住区画評定番号 KK22-014号(壁)

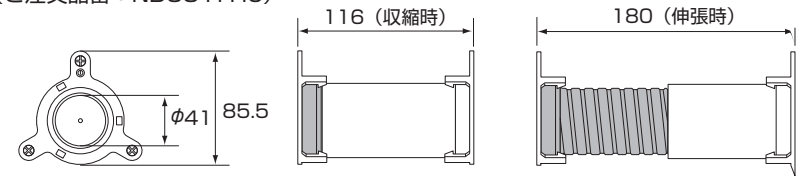
### ■「消防評定一括マーク」について

HCブロックを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(一財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。特定共同住宅等の壁(特定共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マーク又は評定証票)が必要になります。

当社では消防評定一括マークをご用意しておりますので、製品と同封の請求カードに必要な枚数等をご記入の上、当社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送り致します。

### 製品情報

製品寸法 (ご注文品番: NDSS-H-HC)

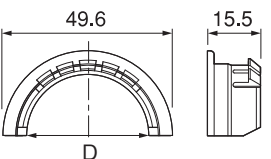


※さや管タイプとは形状が異なりますのでご注意ください。

### 関連アダプター

被覆樹脂管の外径φ23～41までは、アダプターをご使用ください。

本体1個につき、アダプターは4個必要です。

	種類	D
	10用	23
	13用	26
	16用	29
	10W用	32
	13W用	36

単位(mm)

種類	ご注文品番	適用径	適用被覆樹脂管	
			被覆5mm	被覆10mm
10用	NDSS-HA-10HC	φ23～26	10A	—
13用	NDSS-HA-13HC	φ26～29	13A	—
16用	NDSS-HA-16HC	φ29～32	16A	—
10W用	NDSS-HA-10WHC	φ32～36	—	10A
13W用	NDSS-HA-13WHC	φ36～41	20A	13A

### 適用区画

コンクリートまたはALCの壁(厚:120～180mm)

### 適用配管

被覆樹脂管

配管種類	最大配管サイズ	
	被覆厚み 5mm	被覆厚み 10mm
架橋ポリエチレン管 ポリプロピレン管 ポリブテン管 被覆付ポリエチレン被覆金属管	20A	16A

## 日動電工株式会社

電材営業部	〒530-0043	大阪市北区天満1丁目25番17号	TEL:06-6358-2201代	FAX:06-6351-5757
関東営業部	〒140-0013	東京都品川区南大井5丁目17番9号 黒田電気(株)本社ビル3階	TEL:03-5764-3222代	FAX:03-5764-3171
中部営業部	〒463-0021	名古屋市守山区大森2丁目101番1	TEL:052-768-1711代	FAX:052-768-1722
九州営業部	〒812-0041	福岡市博多区吉塚3丁目18番23号	TEL:092-622-1333代	FAX:092-622-1300
札幌営業所	〒003-0813	札幌市白石区菊水1丁目3条2丁目52番282	TEL:011-831-8110代	FAX:011-831-8114
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町5丁目2番地8	TEL:022-204-7707代	FAX:022-204-7709
北関東営業所	〒362-0037	埼玉県上尾市上町1丁目4番1号 関東商工会館ビル3階	TEL:048-773-5255代	FAX:048-773-5256
広島営業所	〒732-0053	広島市東区若草町9番7号 三共若草ビル3階	TEL:082-261-8831代	FAX:082-261-8854

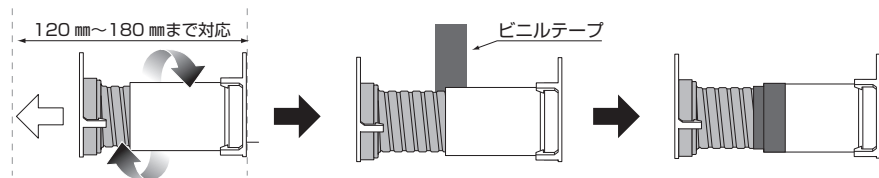
## ■ 施工方法 【コンクリート打設と同時に施工する場合】

(※: モルタル埋戻しをする場合は、認定・評定書の施工方法をご覧ください。)

### 1 HCブロックの伸縮

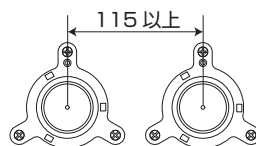
HCブロックを壁厚と同じ幅まで伸ばします。

長さを調整後、長さが変わらない様にビニルテープで固定します。



### 2 設置間隔

配管サイズ、及び開口部ピッチを考慮して設置して下さい。(国土交通大臣認定及び、消防共住区画評定(住戸と共有部分)における設置間隔は、115mm。住戸と住戸間については消防共住区画評定書をご参照下さい。)



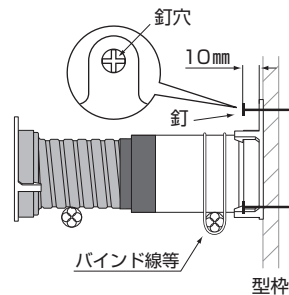
HCブロックの設置

### 3 HCブロックの設置

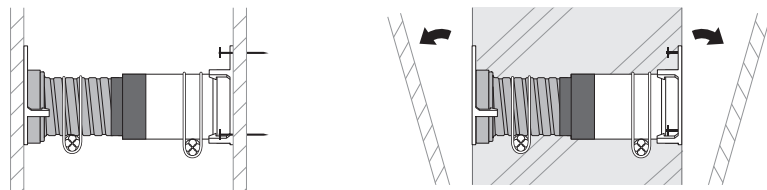
コンパネ等のコンクリート打設用型枠に貫通開口部の位置を決め、鉄筋にバインド線等で仮固定して型枠に釘等で固定します。釘等は10mm程度浮かした状態にして釘穴に打ち込んで下さい。

最後にバインド線を軽く締めます。

**!** バインド線で固定する際、締めすぎるとHCブロックが破損する恐れがあります。



4 反対側のコンクリート打設用型枠を設置します。コンクリートを打設し、乾燥後、型枠を外し壁面とHCブロックの間に隙間がないことを確認して下さい。洲等がある場合は、モルタル等で補修して下さい。

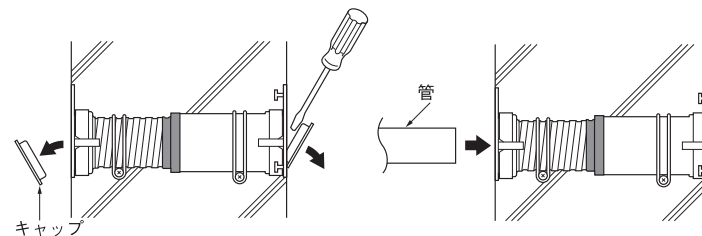


### 5 配管の設置

HCブロックの被覆樹脂管挿入口にあるキャップ(のろ進入防止用)をドライバーなどの先のとがったもので外します。

被覆樹脂管を配管します。

注) 配管を挿入する際、無理やり押し込んだり、引きずったりすると、被覆を傷つけたり破損する恐れがあります。



### 6 アダプターの取付

適用径のアダプター(別売)を1セット(4個)用意します。アダプター1個を先にHCブロックの受け口に爪がしっかりとかかるまで差込みます。次にもう1個のアダプターが被覆樹脂管の被覆を挟まないように受け口に差込みます。反対側の受け口も同様の手順で取付けます。

注) アダプター取付け時、取付け後に管を移動すると、被覆を傷つけたり、破損する恐れがあります。管が動かないようにサドル等でしっかりと固定して下さい。

注) 被覆樹脂管の仕上り外径をご確認のうえ適用径のアダプターをご使用ください。

